

秋田大学医学部附属病院

病院の概要

開設年	昭和46年
開設者	国立大学法人 秋田大学長
院長名	羽瀧 友則
病床数	一般577床、精神36床
標榜科 (常勤医師数)	消化器内科、神経内科、循環器内科、呼吸器内科、血液内科、腎臓内科、リウマチ科、糖尿病・内分泌内科、老年内科、腫瘍内科、消化器外科、呼吸器外科、食道外科、乳腺・内分泌外科、放射線診断科、放射線治療科、心臓血管外科、脳神経外科、小児外科、小児科、産科婦人科、精神科、整形外科、皮膚科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科、麻酔科、リハビリテーション科、救急科、病理診断科、歯科口腔外科 (計 330名:中央診療施設等を含む)
研修医出身大学	秋田大学、埼玉医科大学、東海大学、信州大学
指導医数	149名(指導医講習会受講済者)
外来患者数	1,056.0名/日(平成28年度)
入院患者数	503.0名/日(平成28年度)



病院の特徴

本院は県内唯一の特定機能病院で、「医療の質」と患者さんの満足度を高める取り組みを行っており、平成13年に、日本医療機能評価機構の病院機能評価認定証を、平成17年に、品質保証の国際規格であるISO 9001 : 2000の認証を取得しました。また平成18年度から病院再開発整備計画を開始し、新病棟が完成しました。新病棟は、地上8階、地下1階で、1階は救急部門と内視鏡・超音波センター、2階は病室と多目的室、3階から8階まではすべて病室となっております。病院施設の再開発と共に、21世紀の大学病院にふさわしい高度かつ専門的な診療を果たし、また教育研究の一層の充実を目指して行きます。

研修責任者コメント



長谷川 仁志
出身地：秋田県
出身大学：秋田大学
専門科：循環器内科

総合臨床教育研修センターは、院内すべての診療科の経験豊富で熱心なメンバーで構成されます。3年目以降の専門研修を充実するために、どのような分野でも必要不可欠な、総合的な診療能力修得を中心にしっかりと研修する方針を進めております。

秋田大学医学部附属病院には、A. 自由選択プログラム B. 小児科・産科重点プログラムという2つのプログラムがあり、次の4つの特徴があります。

- 1) 研修プログラムの最大の特徴は、各研修医の皆さんのニーズに応じて、テーラーメイドの研修プログラムを組むことができることです。その後も、3年目以降の専門研修を見据えた指導を行い、責任を持って2年間の研修ローテーションの調整にあたります。
- 2) 秋大病院と臨床研修協力病院、東京医科歯科大学医学部附属病院との「たすきがけ方式」によって、さまざまな観点からより経験値の高い研修を積むことができます。
- 3) 多くの各分野専門医が皆さんの希望に沿ったセミナーを開催し、医師として必要不可欠な、総合的な臨床能力を確実に育成します。
- 4) 新専門医研修や大学院・国内外留学等の連携がスムーズに行えるよう初期研修からコーディネートできます。

このように、研修医の皆さんが医師として将来どの科に進んで専門研修を始めるにあたって、医師として必要不可欠な総合的な診療能力を無理なく、安心して、そして確実に修得できるよう全力でサポートいたします。

是非、私たちと一緒に安心して医師としての人生をスタートしましょう。

研修医コメント



福永 宏隆
年次：1年次
出身地：東京都
出身大学：信州大学

大学での研修の魅力は、高度な症例がそろっており、基本から応用までじっくり学ぶ機会に恵まれています。また、秋田大学は元々市中病院であり、地域医療の役割も担っているため、Commonな疾患を学ぶ機会もあります。毎日、学びきれないほどたくさんの学習機会があり、くやしさを感じつつも楽しく学んでいます。

先生方の人数が多く、各科での様々な先生の背中を見ながら、のちの自分の姿と重ね合わせて将来のキャリアを考えることができます。臨床研修教育の歴史も長いので、それぞれの科ごとに考え込まれた研修体制があり、先生方がじっくり見てくださいます。

また、救急当直研修では体制上様々な科の先生に親切に指導していただくことができ、自分が回ってない科の勉強もできます。科の垣根も低く、相談しやすいと感じています。

初期研修において求めるものは人によって様々だと思います。積極的な姿勢で臨むことで、自分のニーズを満たしてなおあまりある結果を得られる研修が、ここにはあります。ぜひ自分ならではの体験を当院での研修で感じてください。

研修内容

プログラムの目的と特徴

- 今後何科を専門にするのにも大切な「基本的な臨床能力」を十分習得することが目的です。
- 1)「たすきがけ方式」研修の採用により、大学病院と関連病院で、common diseaseをバランス良く経験することができます。
 - 2)プライマリーケア特訓セミナーをはじめとして、各種セミナーを通して、基本的な手技、知識を習得できます。
 - 3) 2年間を通して気軽に相談できるメンターから、アドバイスを受けられます。
 - 4)シミュレーション教育センターのシミュレータを通して、臨床に必要な手技を体験できます。
 - 5)初期研修期間のみならず、将来の専門医取得や学位取得・国内外留学までを見据えた一貫した研修が受けられます。

年間

研修プログラム	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	自由選択1(専門診療科)		内科						地域医療	選択必修(2科目)	救急	
2年次	救急		自由選択2									

※上記は、秋田大学医学部附属病院卒後臨床研修プログラムA：自由選択プログラム (募集人数、20名)
他に 秋田大学医学部附属病院卒後臨床研修プログラムB：小児科・産科重点プログラム (募集人数、4名)の予定。

当直

- 回数 4回/月
- 担当医師 全科
- 当直時間 通常業務8時30分～17時の後、オンコール体制
- 翌日勤務 オンコール日翌日の勤務時間は、8時30分～17時

院内勉強会

(H29実績)

- 科(回数) プライマリーケア特訓セミナー、全科専門医が参加する症例検討会、抄読会など(毎週)
- 主な内容 各種救急セミナー、胸部・腹部エコー実践セミナー、エコーガイド下中心静脈カテーテル挿入セミナー、外科縫合セミナー等を定期的に開催し各分野の経験保証を充実させております。センター等で使用する各種シミュレータは、研修医の皆さんが利用できます。

後期研修

当院では新専門医制度に対応した、大学と各科関連機関の指導医による18分野の新専門医プログラム(内科、外科、小児科、皮膚科、精神科、整形外科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、脳神経外科、放射線科、麻酔科、病理、救急、臨床検査、リハビリテーション科、総合診療)《※形成外科を除く》を設置しております。各プログラムは、基本専門領域のみならず、希望するサブスペシリティ科の専門医取得や学位取得に向けても考慮されており、さらに大学院や国内外の留学など、個々の皆さんのニーズに合った研修体制を構築しております。

是非、当院の新専門医プログラムで専門医取得を目指しましょう。

処遇

基本給	1年次	月額	約310,000円(臨床研修手当を含む)
	2年次	月額	約310,000円(臨床研修手当を含む)
賞与	1年次	無	
	2年次	無	
手当	通勤手当、奨励金10万円/月		
出張	学会、研究会等への参加有り(参加費・旅費補助)【平成29年度参加実績1～2回(研修医1人当たり)】		
休暇	有給休暇(10日)、特別休暇、夏季休暇(6日)、年末年始		
保険	健康保険、厚生年金、労災保険、雇用保険、医師賠償責任保険(病院自体の加入有、個人は要加入)		
宿舎	有(病院敷地内、平成23年3月内部全面リニューアル、2LDK、家賃20,264円/月、駐車場料金2,412円/月、共益費4,000円/月)		
健康診断	年1回(自己負担 無)		

募集要項

募集定員	24名(予定)
応募資格	平成31年2月医師国家試験受験予定者
申込締切	試験日の1週間前(予定)
試験日	平成30年8月～9月上旬(予定)
試験内容	面接
病院見学	随時受入可(下記への事前連絡必要)

応募連絡先

所在地	〒018-8543 秋田市広面字連沼44番2
担当者	総合臨床教育研修センター(医学部総務課内)
電話	018-884-6233
FAX	018-884-6457
E-mail	kenshuu@hos.akita-u.ac.jp
URL	http://www.hos.akita-u.ac.jp/



平成28年度修了式



平成29年度研修医

交通案内・周辺環境



JR秋田駅からバスで12分、秋田自動車道中央ICから10分